



市報

あまがさき

6

令和7(2025)
No.1711

過ごしたくなる駅前へ

広場づくり
進行中!

特集
P.2-5



PICK UP!

P.6

今のうちに取り組もう

風水害に備えて、マイ避難カードの作成・情報の取得手段の確認を

P.7

福祉医療費助成制度

7月1日から、対象者や助成額を拡充

電子版(紙版も配信中!)



QR Translator.



15言語での表示・音声読み上げ
Multilingual(15 languages)

PRACTICE

ジャグリングを練習する

いつも室内で練習をしているのですが、今日は子どもたちがたくさん寄って来てくれて、ふれあうことができ、楽しいです！駅前がすごく華やかな雰囲気になっているので、とてもいいリニューアルですね。



みんな、
どんな風に
過ごしてる？

RELAX

デッキテラスでくつろぐ



テーブルと椅子があるデッキテラスで、おでかけの休憩や待ち合わせなどのちょっとした時間を過ごす人も。コーヒーや軽食を楽しむにもピッタリの空間です。



CREATE

木のスプーンを作る

買ってきた木材を削って自分の好きな形のスプーンを作るんです。芝生の上で太陽の光を浴びながら、みんなでのんびりおしゃべりできて最高ですね。楽器の練習をしている音が聞こえてきたりして、和みますよ。



PLAY

モルックを借りて遊ぶ

公園って住宅地の中など少し行きづらい場所にあるイメージだったので、駅前にこういう場所があるのはすごくいいですね。遊び道具もレンタルできて助かります。今日はモルックを借りてやってみました！

暮らしやすいまちのシンボルに
なっていきたい

阪神電鉄では令和3（2021）年度から、協定に基づいて尼崎市とともに南部エリアのまちづくりに取り組みできました。中でも阪神尼崎駅は他都市へのアクセスが抜群でポテンシャルが高く、南部の玄関口のような存在だと捉えていました。

だからこそ変わった時のインパクトも大きいと考えており、今回のリニューアルで駅前の印象が変わることで、暮らしやすいまちだと感じる人が増え、市外からもたくさんの方が訪れるようになればいいなと思います。

芝生広場でみんなで映画を観たり、フードイベントをしたり、今までになかった使われ方を提案していきたいですね！



リニューアル担当者
中塚さん
（阪神電鉄）

過ごしたくなる駅前へ

広場づくり進行中！

特集

ID 1034867
まちづくり戦略
推進担当
☎6489-6620
☎6488-8883

現在、市内4カ所の駅前では、阪神尼崎駅前の中央公園のリニューアルや、阪急塚口・阪神出屋敷・阪急園田駅前の社会実験といった、それぞれのエリアに合わせた広場づくりが進んでいます。そんな駅前で、自分なりに楽しみながら過ごす人も増えてきました。どんどん変わっていく駅前で、あなたの過ごし方を見つけてみませんか



PERFORM

フルートを演奏する



屋内とは違って日差しを浴びながら気持ちよく練習できています。周りにいる人に気軽に聞いてもらいながら音を出せる空間はなかなかないので、いい感じです。

芝生広場やベンチにカフェも

みんなが
くつろげる広場に
リニューアル

新しくなった中央公園には、広々とした芝生広場やモニュメントベンチ、ハイカウンターのあるデッキテラスなどがあり、思い思いの時間を過ごすことができます。また、カフェやレストランもオープンし、さらに駅前のにぎわいが増えています。

阪神尼崎駅

中央公園

広場インフォメーション

6月1日から芝生広場への入場が可能に。これに合わせて、たくさんのブースが並ぶ「あまピク（午前11時～午後4時）」や「アーバンテラス（午後3時から）」も開催（ID 1041077）。

中央公園
リニューアルが
まるっと分かる
動画はこちら！



令和4(2022)年に駅の北側がリニューアルしました。さらに身近で使いやすい空間にするため、どんなニーズがあるかを見極め、広場の利活用を希望する人や団体に利用してもらいながら、地域の人たちが使いやすい広場になることを目指しています。



駅前には、子育て世代にとっては子どもを遊ばせながら地域とつながり、高齢者にとっては日常の中で人と出会う居場所です。未来につながるまちづくりの出発点として、さらに広がっていくことを期待しています。

広場管理・イベント運営者
(社会福祉法人あかね)
松本さん

大学生ボランティア

想像していたよりもたくさんの方が駅前を目指して来るのに驚きました。いろんな年代の人が集まる場になっていて、普段話さない年代の人とお話できるのも楽しいですね。



段ボールでまちをつくるイベントも



3

阪神出屋敷駅
出屋敷駅
北緑地



どんな使い方があがる?

地域の人たちが
使いやすいように

4

広場の未来を考えよう!

運営方法を検討中

駅北側の道路整備に伴い、広場をつくる計画が進められています。タウンミーティングで地域の人たちや駅利用者や話し合うとともに、整備後のイメージを分かりやすくするため、一足先に広場の一部を使ってイベントを行う社会実験を実施。広場の利用ニーズを把握し、運営方法を検討するための取り組みを行っています。

駅前は人の流れが常にあるので立ち寄ってもらいやすく、告知の際にも場所が分かりやすいですね。近くの商店街への回遊性も高まるので地域振興にもつながります。出してくれた人からは「次はエコイベントをやってみよう」といった声もいただいています。ここで築いたネットワークを地域防災などにも生かしていきたいですね。

そのだこどもまつり実行委員会
(左から)川内さん、
崎山さん、平原さん



阪急園田駅

駅前
仮広場



駅前広場にキッチンカーも登場

デッキで音楽イベントや
屋台の出店などを実施



阪急塚口駅

はんつか
広場



イベント主催者

地域の若者と大人をつなぐことを目標に、イベントを開催しています。塚口のだんじり祭りくらい大きなイベントにして、みんなが笑い合えるまちになるきっかけにしたいです。



屋台出店者

駅前からすぐのデッキがイベントスペースになっているなんて! 階段を上ったところにあるので車も通らないし、子連れでも安心して過ごせるのがいいですね。



広場インフォメーション

いずれもスカイコム広場で。

ID 1038794

- 6月1日(日) 塚口ジャズ
- 6月8日(日) 環境イベント
- 6月15日(日) 音楽イベント
- 6月29日(日) アカペラライブ

まちの魅力や価値は、地域住民・事業者・行政それぞれ感じ方が違います。もちろん、全員が「満点!」と言えるまちが理想ですが簡単ではないので、まずはみんなが思う「これなら70点かな」をつくれたら。その先で「住みたい・子育てしたい・商売したい・行ってみたい」という声が集まる魅力的な塚口になるよう、「オール塚口」の思いをエネルギーにして、みんなで考えていければいいですね。

はんつかサラダ実行委員会
宇都宮さん



駅前で社会実験が進んでいます

どんな広場があったらいい?